



離島の暮らしを体験 離島体験交流即人事業

南城市船越小学校5年生約60人が6月7日～9日の日程で来島しました。これは沖縄県離島体験交流促進事業で、沖縄本島の子ども達に離島の特殊性や魅力に関心を高めてもらうことが目的。今回、民泊体験や島の学校体験プログラムで自然を楽しむだけでなく、環境学習として、奥武島海岸のゴミ拾いと分別を行いました。久米島ホテル館スタッフの分かりやすい説明に、子ども達は自然環境の大切さを学びました。

よりよい街づくりを目指して リコージャパンと包括的連携

町とリコージャパン(株)(松井氏秀隆社長)は包括的連携に関する協定を行い、5月17日久米島町役場にて調印式が行われました。リコージャパン(株)が地方創生に関する連携協定を自治体と締結したのは8件目で、県内では2件目となります。両者が有する技術や資源を効果的に活用しながら、住民生活の質の向上と地域活性化に向けて相互に協力し、地方創生・地方創生・地域活性化を推進していきます。



つくいむん・たらかむん・みしーぶさむん 作品展示会

町老人クラブ連合会主催の作品展示会・農産物販売会が5月19日～21日の間、久米島博物館で行われました。「つくいむん・たからむん・みしーぶさむん」と題し、会員85人が日ごろ製作に取り組んだ絵画、書道、盆栽、手芸品など約408点が展示されました。

今回、会場入り口で観客を出迎えたのは、高さ約70cmのシーサー。これは、比嘉公民館が完成した際に飾るために製作されたものです。

島風を切り スイム&バイク&ラン 第3回久米島トライアスロン大会

5月14日、イービーチホテルをスタート・ゴールに久米島トライアスロン大会が行われました。前大会までの2月から時期をずらしての開催。スイム2km、バイク47km、ラン20kmのミドルコースを約120人の選手らが駆け抜けました。優勝した米田泰崇さん(茨城県)は、3時間41分59秒でゴール。久米島から参加の下里和也さんは惜しくも4位となりました。

